令和4年度学校関係者評価

富士メカニック専門学校 自動車整備科

令和4年度学校関係者評価委員

■保護者

大庭 玲美

自動車整備科第20期生大庭史哉保護者

■業界団体関係者

三上 悠十生

静岡県自動車電装品整備商工組合専務理事 (株)デンソーサービス沼津顧問

■企業関係者

五十嵐 俊哉

静岡スバル自動車(株)総務部人事課採用担当

1. 教育理念・目標

【自己評価結果】		平均
1	教育理念並びに教育目標が明確に示されているか。	A
2	教育目標は卒業時の到達が読み取れるものになっているか。	A
3	教育理念並びに教育目標が教職員・学生に浸透しているか。	A
4	組織での目標設定が適切にされ、実行できたか。	A
5	鈴木学園クレドは教職員に浸透し、実践されているか。	A
【現状の問題点】		
項目5のみが3点台と低いが、クレドに付いては、コロナウイルス蔓延以降読み合わせが出来ていい為、と思われる		
【改善のための方策】		
コロナウイルスの感染もかなり少なく成り、政府も3月13日よりマスク着用を個人判断とすることから、令和5年度より職員及び学生のクレドの朝の唱和を再開する		
【関係者評価】		
特記事項なし。		

2. 学校運営

【自己評価結果】		平均
5	目標を達成するための事業計画が策定されているか	A
6	教育活動等に関する情報公開が適切になされているか。	A
7	情報システム化等による業務の効率化が図られているか。	A
8	就業規則などの諸規定は適切に整備されているか。	B
9	組織内の連携は適切に図られているか。	A
10	上司の指示は適切にされているか	A
11	上司は提案を受け入れてくれているか	A
12	職場内での教職員教育・指導は十分なされているか。	B
13	BSCは適切に活用されているか。	B

【現状の問題点】
全体の評価としては問題ないが、個人的なコメントとして経験の浅い職員へのフォローBSCの利用と進捗管理に付いて、定例会議の方法などに付いて意見が寄せられた。
【改善のための方策】
上記を問題点として、令和5年度の定例会議で議題として取り上げ、改善していく。
【関係者評価】
特記事項なし。

3. 教育活動		
【自己評価結果】		平均
14	授業評価の実施・評価体制はあるか	B
15	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	A
16	資格試験の合格率は他校と比較して妥当か。	A
17	資格試験の不合格者の対策は適切に行われているか。	A
18	関連分野における実践的な職業教育産学連携によるインターンシップ、実技・実習等が体系的に位置づけられているか	A
19	目標に到達しない学生には対し適切なフォローがなされているか。	A
20	職員の能力開発のために研修等を実施若しくは派遣しているか	B
20	シラバスは十分に検討し作成されていたか。	A
21	シラバスの内容見直しについて教員間で検討されていたか。	A
22	教務の問題について、組織内で適切に話し合われているか	A
23	十分に余裕を持って教育行事の準備が出来ているか。	B
24	学生による学校評価を反省し、事後の教務を改善しているか。	A
【現状の問題点】		
各項目ごとの点数は著しく低くないものの、より良い学校として行く為、個別に書き込まれたコメントに対しての対策は必要		
【改善のための方策】		
2.学校運営と同様に今後の職員会議で具体的な対策案を策定実施していく。		
【関係者評価】		
特記事項なし。		

4. 学修成果		
【自己評価結果】		平均
26	就職率の向上が図られているか	A
27	退学率の低減が図られているか	A
【現状の問題点】		

特に問題はない		
【改善のための方策】		
特記事項なし。		
【関係者評価】		
特記事項なし。		
5. 学生生活支援		
【自己評価結果】		平均
28	学生相談、カウンセリングに関する体制が整備・機能しているか。	B
28	各学校行事について、適切な事後反省を行い次回に活かしているか。	A
29	防犯・防災訓練の実施・防災計画の作成等、不法侵入・災害に対する整備は万全か。	A
30	進路活動に関する支援が整備され、機能しているか。	A
31	中途退学の理由、実状を適切に把握し、教職員で共有しているか。	A
【現状の問題点】		
特に問題はない		
【改善のための方策】		
特記事項なし。		
【関係者評価】		
特記事項なし。		

6. 教育環境		
【自己評価結果】		平均
33	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	A
【現状の問題点】		
特に問題はない		
【改善のための方策】		
特記事項なし。		
【関係者評価】		

特記事項なし。

7. 学生の受け入れ募集

【自己評価結果】		平均
34	学生募集のための広報資料の表現・内容並びに広報活動の方法, 時期は適切か。	A
34	入学案内(パンフレット)には志願者が必要とする情報が掲載されているか。	A
35	体験入学の時期、回数、内容は適切か。	A
36	入学者選抜の時期、方針、方法は適切か。	A

【現状の問題点】

特に問題はない

【改善のための方策】

特記事項なし。

【関係者評価】

特記事項なし。

8. 財務

【自己評価結果】		平均
38	・中長期的に所属学科の学費納入基盤は安定しているといえるか	C
39	・学科で策定した予算・収支計画・執行は有効かつ妥当なものになっているか	A

【現状の問題点】

項目38は例年評価が著しく低い。

【改善のための方策】

学費の納入基盤は、学生数そのものであり、安定なためにはより魅力的な学校づくりとその内容を高校生や保護者に確り伝わるオープンキャンパスの実施を確実にやっていく。

【関係者評価】

特記事項なし。

9. 法令等の遵守

【自己評価結果】		平均
----------	--	----

40	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	A
40	自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	A
41	個人情報保護法を遵守しているか。	A
42	各種ハラスメントに対する防止・対応策が整備されているか。	A
【現状の問題点】		
特に問題はない		
【改善のための方策】		
特記事項なし。		
【関係者評価】		
特記事項なし。		